

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNo. _____

事業・工事名 _____

シートNo. _____

ボーリング名	No. 6		調査位置	愛知県岡崎市土井町地内			北緯	
発注機関				調査期間	昭和62年10月24日～62年10月26日		東経	
調査業者名				主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	TP +10.90m	角	180° 上 90° 下 0°	方 向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種
総掘進長	9.50m							試験機 エンジン
								ハンマー 落下用具 ポンプ

標尺	層厚	深	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内水位 m / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 深度 m	試験名 および結果	試料採取 深度 m	採取 方法	室内試験 ()	掘進 月日
										10cm毎の 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 cm	N 値 - ○ -								
1	0.80	1.15	1.30	凝土(砂礫) 砂質シルト	茶灰 茶灰～暗灰				10/26 1.20 幸											
2	0.80	1.10	2.40	細砂～粗砂	灰				1.80	4	4	5	13	13						
3	0.80	0.70	3.10	砂混りシルト	暗灰				2.10	0	1	1	2	2						
4	0.80	0.90	4.00	シルト質細砂	灰				3.00	0	1	1	2	2						
5	0.80	0.70	4.70	シルト質粘土	暗灰				3.30	0	0	0	0	0						
6	0.80	0.70	5.40	シルト質細砂	灰				4.00	0	0	0	0	0						
7	0.80	1.20	6.60	シルト質粘土	暗灰				4.32	32	32	32	32	32						
8	0.80	1.30	7.90	細中砂	灰				5.00	1	2	2	5	5						
9	0.80	1.60	9.50	シルト質粘土	暗灰				5.30	1	2	2	5	5						
									6.00	1	1	1	2	2						
									6.31	15	16	16	31	31						
									7.00	4	4	4	12	12						
									7.30	4	4	4	12	12						
									8.00	1	1	1	2	2						
									8.32	1	1	1	12	12						
									9.15	1	1	1	3	3						
									9.46	1	1	1	3	3						